

令和 8 年度  
予 算 案 大 綱

丸 亀 市

# 目 次

1.令和 8 年度予算案大綱	-1-
2.令和 8 年度予算規模の状況	-6-
3.令和 8 年度一般会計予算款別内訳	-7-
4.令和 8 年度一般会計予算歳出性質別内訳	-9-
5.令和 8 年度一般会計当初予算案状況	-10-
6.令和 8 年度重点的施策	-11-
7.一般会計当初予算額の推移	-14-
8.基金の状況	-15-
9.市債残高の状況	-16-

# 1. 令和8年度 予算案大綱

## (1) 予算規模

■一般会計 643億円

【対前年度比 ▲128億円、▲16.6%】（令和7年度 771億円）

■特別会計 246億4,070万円（公営企業会計を除く）

【対前年度比 +4億3,490万円、+1.8%】（令和7年度 242億580万円）

## (2) 予算案の概要

### ① 一般会計総額

令和8年度一般会計の予算規模は643億円で、過去最大となった前年度の771億円と比較して128億円、率にして16.6%の減となり、5年ぶりに前年度を下回る予算規模となっています。

物価高や賃金上昇により経常的経費が増加するなかにあっても、新たにスタートする第三次総合計画のもと、直面する課題に対して各施策を着実に進めることが求められます。

令和8年度予算では、新市民会館の開館を契機とした「まちなか再生」のほか、企業立地や雇用創出に向けた支援に取り組みを進めます。また、次世代を担う子どもたちの育成のための事業を拡充するとともに、防災・浸水対策や公共施設の老朽化対策にも継続して取り組むなど、市民がイキイキと輝くまちを形づくるための予算編成といたしました。

### ② 歳入

歳入のうち主要な一般財源は市税が156億3,600万円、地方譲与税及び各種交付金は44億5,310万円、地方交付税は91億5,000万円を見込む一方、臨時財政対策債は前年度に引き続き発行額ゼロとなっています。

このうち市税は、前年度と比較して金額で約9億8,300万円、率にして6.7%の増を見込んでいます。その内訳として、市民税は約7億9,100万円、率にして11.4%の増、固定資産税は家屋の新增築等により約1億5,400万円、率にして2.4%の増、たばこ税は加熱式たばこの換算方法が見直されたことにより4,900万円、率にして6.0%の増を見込んでいます。一方、軽自動車税では環境性能割の廃止の影響もあり約1,800万円、率にして3.6%の減を見込むほか、入湯税は前年度と同額の2,300万円を見込んでいます。

地方譲与税及び各種交付金は、自動車税や軽自動車税の環境性能割や地方揮発油税の暫定税率廃止に伴う減収補てん分として地方特例交付金が7,800万円の増となるほか、地方消費税交付金や株式等譲渡所得割交付金などの増収により、全体としては前年度と比較して約4億900万円、率にして10.1%の増を見込んでいます。

地方交付税は、普通交付税において国の令和8年度地方財政対策のほか、賃金上昇や物価

高の状況などから財政需要が増加する一方で、市税や地方譲与税、各種交付金の状況などから収入額の増加も見込まれることに加え、令和7年度国勢調査による人口減少が算定に反映されることによる影響も考慮し、特別交付税を含めた額を前年度と比較して2億5,000万円、率にして2.7%の減を見込んでいます。

以上により、経常的な一般財源の総額は約291億2,700万円で、前年度と比較して約11億8,400万円の増を見込んでいます。

国県支出金は、学校給食費負担軽減事業補助金が創設されたことや、大手町地区4街区における緑化駐車場等の整備が本格化することなどに伴い増加する一方、市民会館の整備が完了するほか、学校・保育施設や市営住宅などの整備の進捗状況により普通建設事業費が減となることから、前年度と比較して約7億6,900万円の減となっています。

財産収入は、未利用の公共財産の売却や貸付料、基金運用利子などにより約3億1,900万円を計上しています。

寄附金は、ふるさと丸亀応援寄附金や企業版ふるさと納税寄附金など、約7億300万円を計上しています。

繰入金は、一般会計で実施する高齢者の介護予防・健康づくり事業の財源とするために介護保険特別会計から保険者機能強化推進交付金を繰り入れるほか、駐車場特別会計から使用料収入の余剰分を繰り入れます。

また、モーターボート競走事業収益金を原資とする次世代育成基金は、引き続き「人づくり石垣プロジェクト」や奨学金返還支援補助金、中学校の給食費無償化の財源とするほか、国の補助金により軽減された小学校の給食費にかかる基金活用枠の一部を、部活動の地域展開やこどものインフルエンザ予防接種費、こどもの居場所プロジェクト事業などに拡充し、約6億5,800万円を繰り入れます。

大規模な施設整備が続く投資的事業への対応としては、将来的な公債費負担を考慮し、市債の発行抑制を図るため、交付税措置率の低い市債に代わる財源とするほか、国県支出金などを充当した残額への財源として、積立目的に沿った基金から約26億2,600万円を繰り入れます。

また、モーターボート競走収益基金からの繰入のうち30億円を高い水準での推移が続く公債費の財源とするほか、財源不足を補うため、財政調整基金から13億円と合併振興基金から約12億4,600万円を繰り入れ、一般財源所要額を確保しています。

諸収入では、モーターボート競走事業からの収益収入として、30億円を計上していますが、厳しい財政事情から基金積立はせず、普通建設事業費及び公債費の財源として活用します。

市債は、市民会館整備の完了等で普通建設事業費が減少したことや、基金の活用により市債の新規発行を抑制したことで、前年度と比較して約69億3,700万円の減となっています。

### ③ 歳 出

歳出予算のうち、性質別分類では人件費が約111億8,700万円、扶助費は約134億8,200万円、公債費は約62億5,200万円となっており、いわゆる義務的経費が合わせて約309億2,200万円で歳出全体の48.1%を占めています。

#### 1) 義務的経費

人件費は、給与改定の影響のほか、定年年齢の段階的引き上げに伴う経過措置による退職手当の計上などにより、前年度と比較して約9億400万円、率にして8.8%の増となります。

扶助費は、社会保障に係る経費として、対象者の増加や制度の充実などにより毎年増加が見込まれるほか、栗熊保育所の運営を民間事業者に移管することなどにより、前年度と比較して約9,900万円、率にして0.7%の増となっています。

公債費は、市民会館や学校施設などの公共施設整備に伴う令和7年度での市債発行の増加や借入利率の上昇により、前年度と比較して約3億円、率にして5.0%の増となっています。

以上により、義務的経費の総額は、前年度と比較して約13億300万円、率にして4.4%の増となっています。

#### 2) その他経常経費など

物件費は、市民会館の開館や市営住宅への指定管理者制度の導入に伴う指定管理料のほか、ギガスクール構想推進のため機器の更新経費など、前年度と比較して約3億7,800万円、率にして4.9%の増となっています。

補助費等は、旧浄化センターの解体に伴う下水道事業会計への補助金やクリントピア丸亀の改修に係る中讃広域行政事務組合への負担金の増加などにより、前年度と比較して約8億5,600万円、率にして12.7%の増となっています。

基金への積立金では、基金の運用利子をそれぞれの基金条例に基づき積み立てます。

各特別会計への繰出金については、総額で約45億9,700万円となっており、前年度と比較して約6,800万円、率にして1.5%の増となっています。これは、高齢化の進行に伴い介護保険特別会計の給付費や後期高齢者医療広域連合への療養給付費負担金のほか、人件費や事務費などが増加傾向にあるためです。

#### 3) 投資的経費

投資的経費では、市民会館の整備が完了する一方で、引き続き大手町4街区再編整備事業に取り組むほか、学校教育施設での校舎等の改築・長寿命化事業や美術館、新第二学校給食センターなど、公共施設の老朽化対策を実施することから、総額で約121億200万円、前年度と比較して約148億5,500万円、率にして55.1%の減となっています。

#### ④ 特別会計及び企業会計

特別会計では、社会保障関連の特別会計で増額が続いており、総額は約246億4,070万円、前年度と比較すると約4億3,500万円、率にして1.8%の増となっています。

下水道事業では、地震対策事業として城北ポンプ場で沈砂池施設の更新工事や管きょの改築工事等を実施するとともに、浸水対策事業として産砂ポンプ場の排水能力増強に向けた事業計画の見直しを行うほか、旧浄化センターの解体撤去工事の進捗を図ります。

また、下水道事業運営の効率化を図るため、「下水道ウォーターPPP」の導入に向けて、公募に係る実施方針や資料等の作成を進めます。

モーターボート競走事業では、「GⅡレディースオールスター」の開催をはじめ、レースやイベントなどの各種情報について、SNS など WEB を活用して全国に発信することで、認知度の向上につなげ広域発売の強化を図るとともに、幅広い世代に向けた来場促進イベント等の開催により、本場の活性化に取り組みます。

また、施設改善では、本年4月オープン予定の新外向発売所に加え、令和9年度での供用開始を目指す選手宿舎とボートレースチケットショップまるがめを整備するなど、施設の効率的な運用と将来を見据えた整備を進めます。

#### ⑤ 財政関連指標

##### 1) 財政健全化指数

予算編成にあたりましては、持続可能な財政構造の堅持に向け、様々な財政関係指標を注視しています。また、地方公共団体財政健全化法の規定に基づき、一般会計のみならず公営企業会計や特別会計、第三セクターの財政状況全般を適切に把握・分析し、全会計を通しての財政健全化に努めているところです。

令和6年度決算における「財政健全化指数」は、地方財政健全化法が示す次の4指標ともに国が定める早期健全化基準の数値を大きく下回っています。

将来負担比率は、好調なモーターボート競走事業からの収益収入の積み立てにより低い水準となっていますが、実質公債費比率は公共施設の整備に係る市債の発行が続くことで急速に悪化する恐れがあります。今後も公共施設の老朽化対策等を予定していますことから、将来負担比率や実質公債費比率などの推移を十分注視するとともに、財源への基金の活用や市債の発行を調整しながら、引き続き慎重に財政運営を進めてまいります。

財政健全化指数	令和6年度決算	令和5年度決算	(参考)早期健全化基準 【 】内は令和5年度
実質赤字比率	▲2.31 %	▲2.49 %	11.92 % 【11.95 %】
連結実質赤字比率	▲177.40 %	▲169.68 %	16.92 % 【16.95 %】
実質公債費比率	11.0 %	10.2 %	25.0 %
将来負担比率	1.1 %	▲14.7 %	350.0 %

## 2) 経常収支比率

財政の弾力性を示す経常収支比率は、歳入において、市税や各種交付金の増加などにより、経常的一般財源が増加するものの、歳出では、施設の老朽化対策の実施に伴う公債費や他会計への補助費等の増に加え、給与改定の影響により人件費が増加し、一般財源所要額が増加したことから、当初予算ベースでは98.7%となり、前年度の96.8%と比較すると1.9ポイントの増加となっています。

今後も経常的一般財源所要額は増加が見込まれますことから、本市の財政計画である「中期財政フレーム」の改訂を通して動向を注視しながら、一般財源の確保や経常的な支出の圧縮に一層努めてまいります。

## 2. 令和8年度予算規模の状況

### 会計別規模

(単位：千円)

会計別	令和8年度 当初予算額 (a)	令和7年度 当初予算額 (b)	比較	
			増減額(a)-(b)	増減率%
一般会計	64,300,000	77,100,000	△ 12,800,000	△ 16.6
国民健康保険特別会計	11,908,000	12,180,000	△ 272,000	△ 2.2
国民健康保険診療所特別会計	144,800	136,500	8,300	6.1
駐車場特別会計	110,500	107,800	2,700	2.5
後期高齢者医療特別会計	2,206,000	1,965,000	241,000	12.3
介護保険特別会計	10,125,000	9,688,000	437,000	4.5
介護保険サービス事業特別会計	146,400	128,500	17,900	13.9
特別会計小計	24,640,700	24,205,800	434,900	1.8
合 計	88,940,700	101,305,800	△ 12,365,100	△ 12.2

下水道事業会計 事業費用及び資本的支出	8,080,230	6,465,597	1,614,633	25.0
モーターボート競走事業会計 事業費用及び資本的支出	142,596,263	147,796,478	△ 5,200,215	△ 3.5

### 3. 令和8年度一般会計予算款別内訳

(歳 入)

(単位 千円)

款	令和8年度		令和7年度		増減額	増減率 %
	予算額	構成比 %	予算額	構成比 %		
1 市税	15,636,000	24.3	14,653,300	19.0	982,700	6.7
2 地方譲与税	303,800	0.5	327,000	0.4	△ 23,200	△ 7.1
3 利子割交付金	50,000	0.1	13,000	0.0	37,000	284.6
4 配当割交付金	171,000	0.3	93,000	0.1	78,000	83.9
5 株式等譲渡所得割交付金	223,000	0.3	187,000	0.3	36,000	19.3
6 法人事業税交付金	280,000	0.4	263,000	0.3	17,000	6.5
7 地方消費税交付金	3,220,000	5.0	2,991,000	3.9	229,000	7.7
8 ゴルフ場利用税交付金	7,000	0.0	7,000	0.0	0	0.0
9 環境性能割交付金	300	0.0	43,000	0.1	△ 42,700	△ 99.3
10 地方特例交付金	178,000	0.3	100,000	0.1	78,000	78.0
11 地方交付税	9,150,000	14.2	9,400,000	12.2	△ 250,000	△ 2.7
12 交通安全対策特別交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
13 分担金及び負担金	483,329	0.8	544,249	0.7	△ 60,920	△ 11.2
14 使用料及び手数料	812,951	1.3	828,244	1.1	△ 15,293	△ 1.8
15 国庫支出金	9,630,818	15.0	11,012,257	14.3	△ 1,381,439	△ 12.5
16 県支出金	4,684,208	7.3	4,071,994	5.3	612,214	15.0
17 財産収入	319,186	0.5	200,139	0.3	119,047	59.5
18 寄附金	703,130	1.1	404,130	0.5	299,000	74.0
19 繰入金	9,074,622	14.1	15,576,291	20.2	△ 6,501,669	△ 41.7
20 繰越金	10	0.0	10	0.0	0	0.0
21 諸収入	3,728,846	5.8	3,804,386	4.9	△ 75,540	△ 2.0
22 市債	5,623,800	8.7	12,561,000	16.3	△ 6,937,200	△ 55.2
歳入合計	64,300,000	100.0	77,100,000	100.0	△ 12,800,000	△ 16.6

(歳 出)

(単位：千円)

款	令和8年度		令和7年度		増減額	増減率 %
	予算額	構成比 %	予算額	構成比 %		
1 議会費	333,416	0.5	334,751	0.4	△ 1,335	△ 0.4
2 総務費	6,692,650	10.4	6,846,049	8.9	△ 153,399	△ 2.2
3 民生費	23,403,201	36.4	24,723,339	32.1	△ 1,320,138	△ 5.3
4 衛生費	4,883,071	7.6	4,677,657	6.1	205,414	4.4
5 労働費	130,720	0.2	130,720	0.2	0	0.0
6 農林水産業費	1,027,145	1.6	1,030,994	1.3	△ 3,849	△ 0.4
7 商工費	619,566	1.0	464,045	0.6	155,521	33.5
8 土木費	7,869,680	12.2	6,027,729	7.8	1,841,951	30.6
9 消防費	1,526,562	2.4	3,098,906	4.0	△ 1,572,344	△ 50.7
10 教育費	11,511,603	17.9	23,763,874	30.8	△ 12,252,271	△ 51.6
12 公債費	6,252,386	9.7	5,951,936	7.7	300,450	5.0
14 予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	64,300,000	100.0	77,100,000	100.0	△ 12,800,000	△ 16.6

#### 4. 令和8年度一般会計予算歳出性質別内訳

(単位：千円)

歳出項目	令和8年度 (a)		令和7年度 (b)		比較	
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増減額 (a)-(b)	増減率 %
1 人件費	11,187,469	17.4	10,283,230	13.3	904,239	8.8
(退職手当を除く人件費)	(10,812,469)	(16.8)	(10,216,230)	(13.2)	596,239	5.8
(退職手当)	(375,000)	(0.6)	(67,000)	(0.1)	308,000	459.7
2 物件費	8,158,704	12.7	7,780,930	10.1	377,774	4.9
3 維持補修費	154,204	0.2	277,465	0.3	△ 123,261	△ 44.4
4 扶助費	13,481,939	21.0	13,383,305	17.4	98,634	0.7
5 補助費等	7,620,265	11.9	6,764,481	8.8	855,784	12.7
6 公債費	6,252,386	9.7	5,951,936	7.7	300,450	5.0
7 積立金	144,084	0.2	553,294	0.7	△ 409,210	△ 74.0
8 投資及び 出資金・貸付金	552,780	0.9	570,500	0.7	△ 17,720	△ 3.1
9 繰出金	4,596,530	7.1	4,528,544	5.9	67,986	1.5
10 予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
11 投資的経費	12,101,639	18.8	26,956,315	35.0	△ 14,854,676	△ 55.1
歳出合計	64,300,000	100.0	77,100,000	100.0	△ 12,800,000	△ 16.6

# 5. 令和8年度一般会計当初予算案状況

## 歳入

自主財源	30,758,074
依存財源	33,541,926
合計	64,300,000
市	15,636,000
地方譲与税	303,800
地方消費税交付金	3,220,000
地方特例交付金	178,000
地方交付税	9,150,000
分担金及び負担金	483,329
使用料及び手数料	812,951
国庫支出金	9,630,818
県支出金	4,684,208
財産収入	319,186
寄附金	703,130
繰入金	9,074,622
雑収入	3,728,846
市の債	5,623,800
その他	751,310
合計	64,300,000

(表単位:千円)

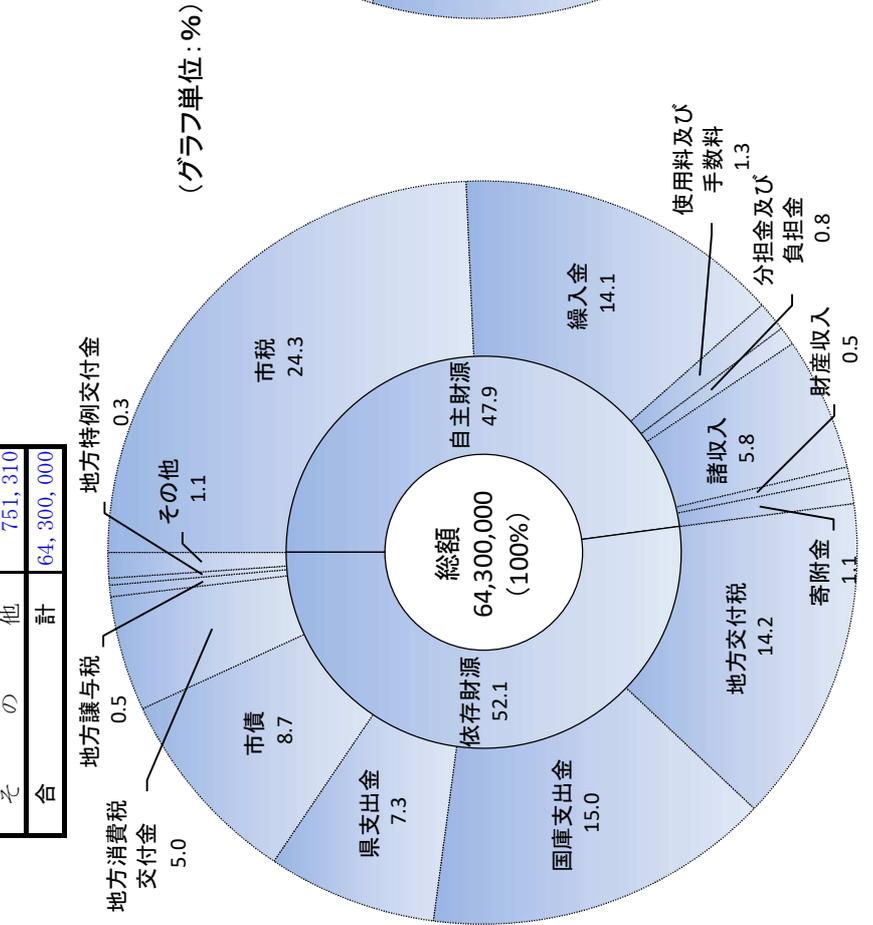
## その他の内訳

利子割交付金	50,000
配当割交付金	171,000
株式等譲渡所得割交付金	223,000
ゴルフ場利用税交付金	7,000
法人事業税交付金	280,000
環境性能割交付金	300
交通安全対策特別交付金	20,000
繰越金	10

## 歳出

人件費	11,187,469
物件費	8,158,704
維持補修費	154,204
扶助費	13,481,939
補助費	7,620,265
公債費	6,252,386
積立金	144,084
投資及び出資金・貸付金	552,780
繰出金	4,596,530
予備費	50,000
普通建設事業費	12,101,639
合計	64,300,000

義務的経費	30,921,794
投資的経費	12,101,639
その他の経費	21,276,567
合計	64,300,000



## 6. 令和8年度重点的施策

### ■心豊かな子どもが育つまち

事業名(事業費:千円)	区分	事業概要
地方創生総合戦略推進事業費 婚活支援事業委託料(3,600)	新規	婚姻を希望する若者の割合は変わらないものの、婚姻率や出生率は減少が続いているため、結婚後の生活支援から、婚姻数の増加につなげられる婚活支援に重点を移し、地元定着や出生率の向上に向け少子化対策を推進する。
《こどもの居場所(施設)の整備・運営》 病児・病後児保育事業所整備事業費(43,302) 児童館管理運営費 児童館指定管理委託料(11,542) 青い鳥教室施設整備事業費(抜粋) 【城東・城辰・垂水・飯山北】(159,166)	臨時 新規  臨時	市南部地域に設置要望が大きい病児・病後児保育施設を開設するため、整備費用の一部を補助し、実施事業者を募集する。 市民会館内に設置される児童館として、市民会館の特徴を活かしながら、子どもたちの健全育成拠点の一つとして役割を展開していく。 青い鳥教室は、校舎改修等にあわせて用地購入・設計・整備工事等を実施する。
子育てのまち・まるがめ支援事業費 0・1・2歳にこころ成長パッケージ事業業務委託料 (7,504)(+3,864)	拡充	官民連携による子育て支援体制のさらなる充実を図るため、0歳児・1歳児をもつ子育て世帯への育児用品の支援に加え、新たに2歳児を対象とし、パッケージ化して切れ目のない支援を行う。
こどもの居場所プロジェクト事業費(2,218) 子どもライツ・アクション事業費(3,232)	新規	地域にある多様なこどもの居場所を中心に、子どもたちが安心して過ごし、学び・遊び・見守られる環境をさらに整備するとともに、居場所間で相互に支援が行えるような連携体制を構築する。 こどもの権利が保障される地域社会を実現するため、子どもや家庭、地域への啓発活動のほか、子どもが意見を表明できる環境づくりを行う。
妊婦等健康診査費 不妊治療補助金(18,400)(+4,700)	拡充	心からこどもの誕生を願う夫婦の「妊活」を応援するため、補助金上限額の増額により費用負担の軽減を図り、出産や子育てに希望を持ち続けられるよう少子化対策を進めていく。
予防接種費 妊婦RSウイルスワクチン予防接種委託料(21,014) こどものインフルエンザ予防接種費(20,368)	新規	新生児のRSウイルス感染症による重症化を防ぐため、母子免疫ワクチンが4月から定期接種化されることを受け、市でも公費負担で予防接種を開始する。 また、インフルエンザによる重症化や集団感染のリスクを低減するため、市内に住所を有する生後6か月から18歳までのこどもの予防接種費用の一部助成を開始する。
《教育・保育施設の整備(抜粋)》 あやうたこども園施設整備事業費(9,400) 飯山こども園施設整備事業費(71,823) 飯山南保育所大規模改修事業費(22,200) 私立認可保育園施設整備事業費(70,000) 小学校屋内運動場空調設備整備事業費(479,020) 【設計】城乾・城北・城西・城辰・富熊・飯山北 【工事】城坤・城南・郡家・飯野・本島小中 岡田小学校屋内運動場整備事業費(15,000のうち空調部分 3,500) 中学校屋内運動場空調設備整備事業費(230,910) 【設計】飯山(武道場) 【工事】東(武道場)・広島小中・飯山城辰小学校長寿命化改修事業費(91,440) 飯山南小学校校舎等改築事業費(61,100)	臨時	こども園・保育所に関しては、あやうた・飯山こども園において、3号認定児の受入開始に向け、調理室増築等の設計・改修を行う。 老朽化が進行している飯山南保育所は、大規模改修に向け設計に取り掛かるとともに、はらだこども園の浄化槽改修工事に対して補助を行う。 小中学校に関しては、近年の夏季の気温上昇による部活動や教育活動における熱中症リスクを軽減するため、屋内運動場に段階的に空調設備の整備を進めるとともに、建物の老朽化に対処するため、城辰小学校においては、長寿命化改修に先駆け仮設校舎の建設に着手し、飯山南小学校は、改築に向けた設計を完了させ、新校舎整備予定地にあるプールを解体する。
《人づくり石垣プロジェクト(抜粋)》 生徒指導推進費 丸亀市立中学校野球クラブ運営補助金(2,179) 部活動指導員関連経費(9,503)(+3,403) スクールカウンセラー関連経費(2,124)	新規 拡充 新規	教員の負担を軽減し、生徒に向き合う時間を確保するため、技能を有する部活動指導員を増員して指導力を強化するとともに、部員減少により学校単位での部活動継続が困難になっている市内野球部について国のモデル事業として地域展開を進め、子どもたちがスポーツに取り組める環境を確保する。 また、児童・生徒や保護者、教員への相談体制の強化を図るため、新たに市費でスクールカウンセラーを配置する。
新第二学校給食センター施設整備事業費(239,155)	臨時	安全・安心な学校給食を提供するため、老朽化が進行している第二学校給食センターを、施設整備とその後の管理運営を一括発注方式により改築を行う。令和10年4月の開業を目指し、8年度は設計・建設を進める。
保育士確保対策事業費 保育士修学資金等貸付金(25,480)(+7,480)	拡充	市内の保育所で働く保育士を確保し、待機児童対策を一層推進するため、修学資金等貸付金の予算を増額し、意欲ある学生の修学を応援するとともに、保育資格所持者の再就職を後押しする。

## ■活力みなぎるまち

事業名(事業費:千円)	区分	事業概要
まちなか再生推進事業費(27,110)	臨時	中心市街地の活性化に向け、国のアドバイザー制度や新たに組織するサポートチームとの協働により、まちなかへの拠点づくりを進めるためのモデル事業に取り組む。
大手町地区4街区再編整備事業費(2,332,398)	臨時	まちの発展、魅力向上に向け4街区再編整備を進める。 南西ブロックでは、大手門前を含めた市民ひろばや市の歴史・文化を発信する拠点施設の整備工事に着手し、北西ブロックでは市民会館開館に間に合うようシビックロータリー(駐車場部分)整備を、南東ブロックでは緑化駐車場の整備を進める。
産業振興対策事業費 企業立地促進奨励金(110,000)(+102,000) 企業誘致促進事業費(40,000)	拡充 臨時	地域経済や産業の活性化、雇用機会の拡大、人口減少の抑制に効果を発揮できるよう、引き続き用地や施設整備に取り組む企業に奨励策を講じていく。 また、香川県が県有地を活用した企業誘致を推進するため、市としても誘致につながるようインフラ整備面で協調していく。
観光振興事業費 丸亀市親善都市交流記念事業委託料(2,000) 生涯学習推進事業費 親子都市間交流講座(327) 「津島寿一」文化振興補助金(七尾市文化交流事業600)	臨時	北海道京極町との親子都市協定締結10周年を迎えるにあたり、両市町のイベントでまちの魅力PR事業を展開するほか、交流の原点となる文化・歴史の認識を深めるなど、さらなる交流人口拡大や相互理解を図る。 石川県七尾市とは2年おきに相互に訪問する文化交流を行っているが、震災の影響で1年延期されていた本市での交流を新市民会館にて開催する。
観光開発事業費 世界TOP100PR事業委託料(800) 観光開発事業委託料(城泊PR事業)(500)	臨時	世界の持続可能な観光地TOP100として二度目の選出されたことを広くPRするとともに、インバウンドを含めた誘客拡大を図る。 また、城泊利用者の拡大につながるよう、事業PRを展開していく。
水産業振興管理費 新規漁業就業者育成漁船漁具等整備事業補助金(900)	新規	漁業従事者の減少や高齢化が進むなか、新規就業を志す漁業者の負担を軽減するため、漁船等の購入に係る費用の一部を補助し、後継者の確保・育成を図る。
園芸特産物振興事業補助金 園芸特産物生産振興総合対策事業補助金(優良種苗導入型) (2,192)(+1,548)	拡充	令和8年度からブロックリーが指定野菜に追加されることを受け、品質や収量向上、安定供給を行うため、苗購入費の一部を補助する。 また、県内有数の生産量を誇るナスについても新たに苗購入費の一部を補助し、産地化を推進していく。

## ■安心して暮らせるまち

事業名(事業費:千円)	区分	事業概要
防災費 災害用備品購入費(63,671) 自主防災力強化事業費(4,220)(+2,000)	臨時 拡充	南海トラフ地震による県の被害想定や備蓄方針が見直されたことから、市の備蓄計画を改め、避難所におけるトイレや給水、居住関連などの備蓄を増強する。 共助の取組を推進するため、自主防災会が食料品を備蓄する際の費用を助成項目に追加する。
福祉避難所体制整備支援事業費(16,800)	臨時	災害時における福祉避難所の迅速な開設と円滑な運営体制を強化するとともに、受入人数を増大するために必要となる施設改修や資機材整備に対して限定的に補助を行う。
コミュニティバス・生活バス路線等運行維持費 モーダルミックス実証実験関連経費(600)	臨時	JR線とバス路線が概ね並行する琴平ー丸亀間において、JR定期券所持者が路線バスやコミュニティバスの一定区間を追加料金なしで利用可能とすることで、公共交通利用者の移動手段の選択肢を増やし、利便性向上を図り、持続可能な公共交通を探るための社会実験を行う。
公園緑地整備事業費 城南地区公園整備(71,719) 綾歌森林公園トイレ改修(15,730)	臨時	城南地区で市民の憩い・交流の場となる身近な公園整備を進めるため、造成工事に着手するとともに、綾歌森林公園の第3あずまやに設置されている老朽化した汲み取り式トイレをバイオトイレに改修する。
《市道・都市計画道路整備事業(抜粋)》 市道西土器南北線整備(2期)事業費(130,000) 都市計画道路土居城東土器線道路整備事業費(325,700) 都市計画道路土器線道路整備事業費(15,000)	臨時	道路利用の安全性や救急病院等へのアクセス性の向上を図るため、引き続き、主要な幹線道路の整備や狭隘な路線の拡幅を進めていく。
《排水対策事業(抜粋)》 排水対策事業費(清水川)(13,000) 県営土地改良事業負担金(馬池)(5,000) 農村地域防災減災事業費(水位計等観測機器)(14,300) 〔下水道事業会計〕 管渠建設改良費(抜粋) 浸水対策事業関連経費(49,000)	臨時	令和7年3月に策定した総合排水計画に基づき、浸水被害を軽減するための排水対策を進める。 重点地区に指定している清水川流域では、バイパス水路の整備に向けた計画策定と基本設計を実施する。 また、ため池の低水管理対策のため、馬池においては県営事業にあわせて洪水吐スリットを設けるほか、防災重点農業用ため池5か所に水位計などの観測機器を設置する。 下水道事業では、土器排水区においてポンプ場の排水能力増強に向けた事業計画の見直しなどを行う。
耐震改修促進事業費 民間住宅耐震対策支援事業費補助金(耐震シェルター等設置工事分)(48,860)(+1,540)	拡充	住宅の耐震対策として、耐震改修工事より取り組みやすく、地震から命と安全を守ることができる耐震シェルター・ベッドの設置に対する補助上限額を拡大し、災害時の人的被害の軽減を図る。

## ■健やかな笑顔ひろがるまち

事業名(事業費:千円)	区分	事業概要
男女共同参画推進事業費 第5次男女共同参画プラン策定関連経費(4,131) 日本女性会議2027丸亀実行委員会補助金(7,000)	臨時	男女共同参画社会の形成の促進を図るため、令和9年度から5年間の本市基本計画となる男女共同参画プランを策定する。 令和9年度に本市で行う日本女性会議の企画・運営を行う実行委員会を組織するとともに大会の成功に向けた機運醸成を図る。
社会福祉総務管理費 インターネット誹謗中傷防止弁護士相談関連経費(154)	新規	インターネット上の誹謗中傷を防止し、被害者を支援するために市の責務及び市民の役割を明らかにした条例を施行するとともに、取組を推進するため弁護士への法律相談の場を確保する。
市民会館管理運営費 市民会館指定管理委託料(311,600)	新規	9月6日に市民会館をオープンし、開館1年目を記念イヤーと位置付ける。新施設の理念を具現化すべく、多様な年齢層や特性に応じたイベントを展開し、施設の機能を最大限に発揮していく。
美術館施設整備費(878,700)	臨時	猪熊弦一郎現代美術館は、平成30年度から令和元年度に改修工事を実施したが、当該箇所以外で機器の不調や雨漏り、外壁のひび割れなどが生じ、作品展示や収蔵に支障を来しているため、一時休館し長寿命化改修を行う。
市民体育推進費 ドリームベースボール開催委託料(1,500)	臨時	宝くじの社会貢献事業として、著名な元プロ野球選手と地元チームによる親善試合や野球教室などを行う「ドリームベースボール」を開催し、スポーツの魅力を通じたまちづくりを推進する。
高齢者タクシー事業費(7,419)	新規	身体的・経済的な要因により移動が困難な一定の要件を満たす75歳以上の高齢者に、在宅での日常生活や外出を支援するため、タクシー運賃助成による実証実験を行う。
離島地域介護サービス確保対策事業費(5,105)(拡充分+1,200)	拡充	離島における介護サービスの提供体制を維持するため、事業者への航路費等の補助金を拡充する。
丸亀城石垣復旧事業費 公共事業(833,000) 単独事業(17,680)	臨時	丸亀城の石垣復旧に向け、引き続き石材調達・加工を行いながら、積み上げ作業を進めていく。

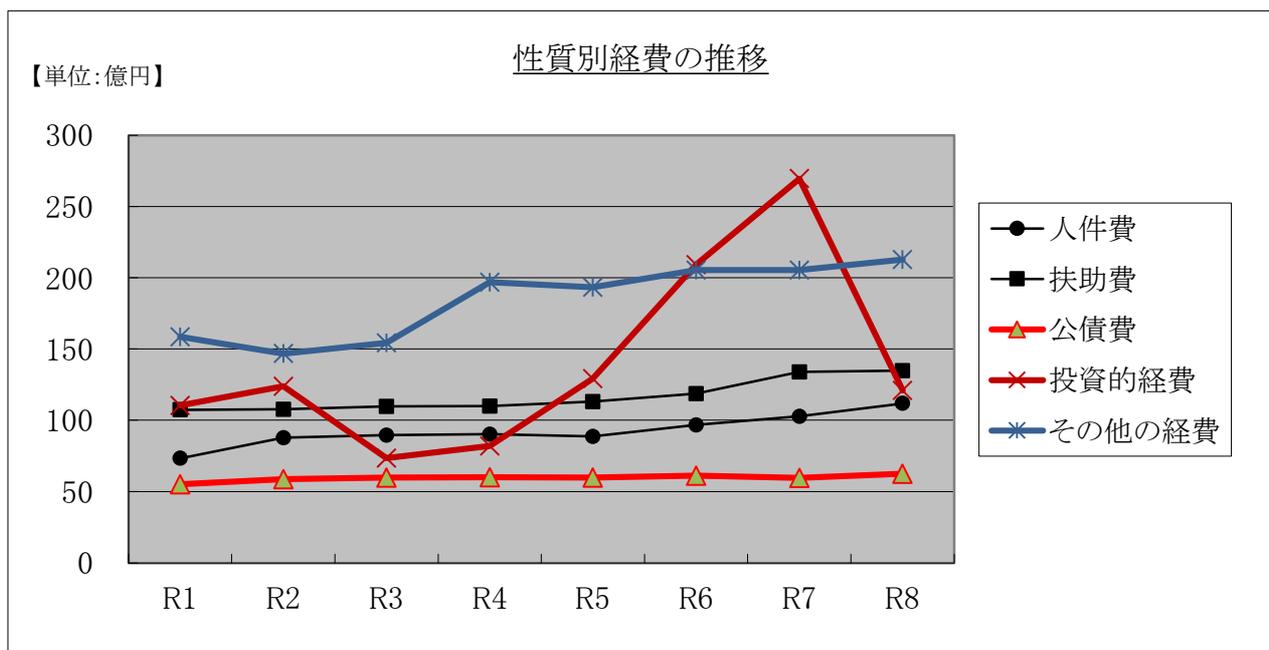
## ■ともにつくるまち

事業名(事業費:千円)	区分	事業概要
企画管理費 オンラインディスカッションプラットフォーム利用料(500)	新規	AIがインターネット上で議論や合意形成を支援するオンラインプラットフォームを採用し、市政についての活発な意見交換や参画しやすい仕組みづくりを進める。
広報活動費 シティプロモーションサイトコンテンツ作成・運営保守委託料(1,100)	新規	シティプロモーションサイトを新たに設け、丸亀で暮らし、働き、楽しむ視点で情報を掲載するとともに、市民団体にも投稿してもらい、協働して市の魅力度向上に取り組む。
自治会振興費 全国自治会連合会香川県丸亀大会負担金(3,000)	臨時	全国の自治会が抱える課題を共有・理解し、解決に向けた研修や情報交換により暮らしやすい地域づくりを目指すことを目的に開催される大会に開催地として費用を拠出し、自治の推進を図る。
コミュニティセンター整備事業費(抜粋) 富熊コミュニティセンター整備事業費(1,000)	臨時	老朽化の進行やバリアフリーに対応できていない富熊コミュニティセンターの安全性や利便性を向上させるため、改修に向けた設計を行う。
体育施設開放事業費 学校開放管理システム導入経費(184) 放課後留守家庭児童会事業費 ソフトウェア使用料(53)	新規	市公式LINEで学校体育施設開放事業のオンライン報告を可能とするとともに、使用料のキャッシュレス決済を開始する。 また、青い鳥教室についても市公式LINEを活用して電子申請に対応できるよう検討を進め、利用者の利便性向上を図る。
塵芥処理管理費 中讃広域行政事務組合負担金(クリントピア丸亀基幹的設備改良工事期間中のごみ外部搬出経費)(55,492) 塵芥収集業務費 ごみステーション修繕補助金(650)	臨時 新規	クリントピア丸亀は令和8、9年度に設備改良工事を予定しており、それぞれ約1か月間ごみの受入ができないため、期間中に県内他自治体や民間施設での焼却処分に必要な費用を計上する。 また、ごみステーションを適正管理し、景観維持や収集作業の効率性を高めるため、ステーション修繕費の一部補助を開始する。

## 7. 一般会計当初予算額の推移

単位：百万円

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
人件費	7,344	8,774	8,968	9,027	8,863	9,673	10,283	11,187
扶助費	10,743	10,783	10,973	10,998	11,316	11,860	13,383	13,482
公債費	5,521	5,866	5,972	5,993	5,977	6,105	5,952	6,252
投資的経費	11,031	12,392	7,348	8,195	12,927	20,925	26,956	12,102
物件費	6,384	4,788	5,261	5,760	6,321	6,520	7,781	8,159
維持補修費	199	238	191	201	229	236	277	154
補助費等	3,756	3,906	4,032	5,029	5,084	5,998	6,765	7,620
積立金	116	140	6	4,006	3,012	3,020	553	144
投資及び 出資金・貸付金	292	300	495	354	354	357	571	553
繰出金	5,064	5,263	5,191	4,287	4,267	4,356	4,529	4,597
予備費	50	50	263	50	50	50	50	50
合計	50,500	52,500	48,700	53,900	58,400	69,100	77,100	64,300



8. 基金の状況(令和6年度～令和8年度)

(単位:千円)

区分	(設置年月)	令和6年度末 残高	令和7年度 積立額	令和7年度 取崩額	令和7年度末 残高見込	令和8年度 積立予定額	令和8年度 取崩予定額	令和8年度末 残高見込
<b>一般会計所管の基金</b>								
取崩		36,437,249	8,682,697	20,143,910	24,976,036	144,084	9,022,930	16,097,190
1.財政調整基金	(S59/4)	3,665,022	339,226	376,269	3,627,979	18,518	1,300,000	2,346,497
取崩		764,662	97,789	181,512	680,939	3,857	187,083	497,713
2.減債基金	(H2/3)	77,000	0	0	77,000	0	0	77,000
3.「津島寿一」文化体育振興基金	(S53/4)	6,392,436	1,903,608	5,785,155	2,510,889	23,256	1,007,768	1,526,377
取崩		44,000	0	0	44,000	0	0	44,000
4.教育文化体育基金	(S55/3)	1,642,947	225,186	47,291	1,820,842	0	57,993	1,762,849
併用		12,084	100,000	8,440	103,644	0	89,750	13,894
5.アメリニシティ・タウン整備基金	(S61/4)	127,000	0	0	127,000	0	0	127,000
併用		15,908	77	0	15,985	92	0	16,077
6.史跡等整備基金	(H1/9)	252,495	93,702	300	345,897	0	4,961	340,936
果実		1,051,280	0	4,500	1,046,780	0	5,500	1,041,280
7.市立美術館運営基金	(H1/12)	33,359	161	0	33,520	193	0	33,713
果実		1,929,327	0	241,290	1,688,037	0	1,246,011	442,026
8.国際交流基金	(H2/4)	6,574,384	5,634,799	6,374,216	5,834,967	33,786	4,418,440	1,450,313
取崩		12,119	31	12,150	0	0	0	0
9.職員退職手当基金	(H2/12)	7,982,943	39,245	6,300,020	1,722,168	27,876	0	1,750,044
併用		53,925	14,162	0	68,087	313	43,912	24,488
10.地域福祉基金	(H4/3)	8,372	6,041	2,520	11,893	43	3,240	8,696
取崩		5,797,986	228,670	810,247	5,216,409	36,150	658,272	4,594,287
11.臨海工業地区施設管理基金	(S58/4)	1,258,629	196,715	344,044	1,111,300	7,490	372,076	746,714
取崩		550,972	164	0	551,136	3,081	154,811	399,406
12.綾歌町富士見坂団地対策基金	(S60/4)	707,657	196,551	344,044	560,164	4,409	217,265	347,308
果実		1,746,000	0	0	1,746,000	0	0	1,746,000
13.合併振興基金	(H17/3)	1,746,000	0	0	1,746,000	0	0	1,746,000
取崩		6,574,384	5,634,799	6,374,216	5,834,967	33,786	4,418,440	1,450,313
14.モーターボート競走収益基金	(H23/4)	12,119	31	12,150	0	0	0	0
取崩		12,119	31	12,150	0	0	0	0
15.健やか子ども基金	(H26/9)	7,982,943	39,245	6,300,020	1,722,168	27,876	0	1,750,044
取崩		53,925	14,162	0	68,087	313	43,912	24,488
16.大手町地区公共施設再編整備基金	(H30/4)	8,372	6,041	2,520	11,893	43	3,240	8,696
取崩		5,797,986	228,670	810,247	5,216,409	36,150	658,272	4,594,287
17.森林環境整備基金	(R2/3)	1,258,629	196,715	344,044	1,111,300	7,490	372,076	746,714
取崩		550,972	164	0	551,136	3,081	154,811	399,406
18.片岡給付型奨学金基金	(R4/4)	707,657	196,551	344,044	560,164	4,409	217,265	347,308
取崩		1,746,000	0	0	1,746,000	0	0	1,746,000
19.次世代育成基金	(R5/3)	1,746,000	0	0	1,746,000	0	0	1,746,000
<b>特別会計所管の基金</b>								
21.国民健康保険財政調整基金	(H12/4)	707,657	196,551	344,044	560,164	4,409	217,265	347,308
22.介護給付費準備基金	(H13/3)	1,746,000	0	0	1,746,000	0	0	1,746,000
23.土地開発基金	(S45/12)	1,746,000	0	0	1,746,000	0	0	1,746,000

※「令和6年度丸亀市繰越明許費繰越計算書(一般会計)」に未収入特定財源として計上の2,081,992千円の取崩を含めると、一般会計所管の基金における令和7年度末残高見込は22,894,044千円、令和8年度末残高見込は14,015,198千円になる。

## 9. 市債残高の状況

(単位：千円)

会計別	令和7年度末 現在高見込額	令和8年度中		令和8年度末 現在高見込額
		起債見込額	元金償還額	
一般会計	60,887,000	5,623,800	5,662,677	60,848,123
国民健康保険診療所特別会計	95,189	5,600	15,015	85,774
駐車場特別会計	24,692	0	1,806	22,886
特別会計	119,881	5,600	16,821	108,660
下水道事業会計	17,188,367	2,208,800	1,168,579	18,228,588
モーターボート競走事業会計	0	0	0	0
合計	78,195,248	7,838,200	6,848,077	79,185,371



